



北陸地方整備局入札監視委員会事務局
資料配付

配布日時

令和元年7月19日
配布をもって解禁

北陸地方整備局入札監視委員会の総会と第1回定例会議を開催しました — 委員会構成と審議概要を公表します —

(※1)

(※2)

北陸地方整備局入札監視委員会は令和元年度総会に引き続き、第一部会・第二部会の第1回定例会議を6月28日に北陸地方整備局で開催しました。

はじめに、総会で委員長、委員長代理、第一部会・第二部会所属委員が選任されました。

次に、各部会の第1回定例会議で、部会長と部会長代理が選任されました。

引き続き、発注状況等について報告した後、部会が抽出した事案に関し、競争参加資格の設定や競争入札に係る指名の理由・経緯等について審議を行いました。審議の結果、委員会による意見の具申又は勧告はありませんでした。

※1 入札及び契約の過程、契約内容の透明性を確保するため、平成6年度から設置された学識経験者等で構成される第三者機関です。

※2 第一部会（港湾空港関係事務以外を担当）及び第二部会（港湾空港関係事務を担当）においてそれぞれ四半期毎に開催しています。

同時発表記者クラブ
管内各県記者クラブ

(問い合わせ先)

新潟市中央区美咲町1-1-1(〒950-8801)

ホームページ <http://www.hrr.mlit.go.jp>

北陸地方整備局入札監視委員会事務局

第一部会 電話025-280-8880(代表)

主任監査官 鶴川 和彦

契約管理官 早矢仕 一成

技術開発調整官 山田 幸男

第二部会 電話025-370-6650(経理調達課)

契約管理官 小澤 辰巳

経理調達課長 柴谷 大介

1 部会の構成は、次のとおりです。

令和元年度 北陸地方整備局入札監視委員会 委員名簿

委員長	おお かわ ひで お 大 川 秀 雄	新潟工科大学 学長
委員長代理	ねぎ し むつ ひと 根 岸 睦 人	新潟大学 経済学部 准教授
第一部会長	おお かわ ひで お 大 川 秀 雄	新潟工科大学 学長
第一部会長代理	ほそやまだ とく ぞう 細山田 得 三	長岡技術科学大学 教授 環境社会基盤工学専攻
第一部会委員	うえ むら みやこ 上 村 都	新潟大学 法学部 教授
第一部会委員	さ とう あや こ 佐 藤 綾 子	富山国際大学 現代社会学部 准教授
第一部会委員	ひら いし ひろ か 平 石 広 佳	弁 護 士
第二部会長	ねぎ し むつ ひと 根 岸 睦 人	新潟大学 経済学部 准教授
第二部会長代理	にし かた たい ち 西 方 太 地	公認会計士
第二部会委員	い とう ひで お 伊 藤 秀 夫	弁 護 士

北陸地方整備局入札監視委員会（第一部会第1回定例会議） 審議概要

開催日及び場所	令和元年6月28日（金） 北陸地方整備局（新潟市中央区美咲町1-1-1）					
委員 (部会委員 5名)	部会長 大川 秀雄（新潟工科大学 学長） 部会長代理 細山田得三（長岡技術科学大学 教授 環境社会基盤工学専攻） 委員 上村 都（新潟大学 法学部 教授） 委員 佐藤 綾子（富山国際大学 現代社会学部 准教授） 委員 平石 広佳（弁護士）					
審議対象期間	平成31年1月1日～平成31年3月31日					
報告事項	1 入札・契約手続の運用状況について (1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況 (2) 指名停止等の運用状況 (3) 入札談合に関する情報等への対応状況 (4) 再度入札における一位不動状況 (5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 (6) 一者応札の発生状況 (7) 不調・不落の発生状況 (8) 高落札率の発生状況 (9) 有資格業者登録状況					
審議事項	2 抽出事案8件（工事5件、建設コンサルタント業務等2件、役務及び物品1件）					
	契約方式	件名	契約業者名	契約年月日	契約金額 (千円)	入札者数
工 事	一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事以外)	国道289号6号トンネル終点側抗口部改良外工事	小柳建設(株)	H31.2.8	216,929	1
		平成31年度荒川及び大石ダム維持工事	北陸パブリックメンテナンス(株)	H31.3.11	106,920	1
		H30・31・32加賀管内道路維持工事	ハイウェイ・リバーメンテナンス(株)	H31.2.25	214,920	1
		H30暖の館機械設備改修他工事	越後交通工業(株)	H31.2.25	51,300	3
	随意契約方式	輪島税務署庁舎(H30)増築エレベーター設備工事	東芝エレベータ(株)	H31.3.28	10,800	-
建設コンサルタント業務等	簡易公募型競争入札方式(総合評価落札方式)	H30朝日温海道路補償説明等業務	北陸用地補償(株)	H31.1.9	9,828	1
	簡易公募型プロポーザル方式	平成30年度清津川・中津川流域他流木災害発生ポテンシャル調査検討業務	(株)パスコ	H31.3.4	36,828	-
役務の提供等及び物品の製造等	一般競争入札方式	洪水予測基幹システムサーバ購入	NECネットエスアイ(株)新潟支店	H31.1.11	44,280	1
委員からの意見質問、それに対する回答等			別紙のとおり			
委員会による意見の具申又は勧告の内容			特になし			
(備考)	次回定例会議を令和元年9月25日(水)に決定					
(問い合わせ先) 新潟市中央区美咲町1-1-1(〒950-8801) 電話025-280-8880(代表) ホームページ http://www.hrr.mlit.go.jp 北陸地方整備局入札監視委員会事務局 主任監査官 鶴川 和彦 契約管理官 早矢仕 一成 (別紙「1 入札・契約手続きの運用状況」、「2 抽出事案(役務の提供等及び物品の製造等)」) 技術開発調整官 山田 幸男 (別紙「2 抽出事案(工事)(建設コンサルタント業務等)」)						

意見・質問	回答
<p>1 入札・契約手続きの運用状況について</p> <p>(1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況</p> <p>・建設コンサルタント業務等一覧の総括表で、平成30年度第4四半期が平成29年度第4四半期に比べて、1者応札件数が大幅に増えていますが、原因を教えてください。</p>	<p>・はっきりと分析まではしていません。</p> <p>平成30年度第四半期は、昨年の災害の関係（補正予算）で発注件数が多くなっている関係もあるかもしれません。また継続的業務などはこれまでの経緯があるので1者応札が多くなる傾向があるようです。</p>
<p>(2) 指名停止等の運用状況</p> <p>・指名停止期間を3ヶ月等と決めるのは、刑事事件の判決がでる前にどのような調査で決められるのですか。判決は基本的には影響しないということですか。刑事手続きの流れと指名停止がいつ決まるのかをお聞きしたい。</p> <p>・聞き取り調査等を行って、停止期間を決めるということですか。</p>	<p>・この件については全国的に対応する案件で、北陸の区域だけで措置するというのではなく、悪質な内容であることを踏まえて、全国一律の指名停止措置を講じたところです。その関係で、逮捕の事実を知った後、ただちに本省とも情報共有しながら全国一律に措置をしたところです。送検後、不起訴になることもあります。逮捕されたことを受けて指名停止措置を講じられた場合については、指名停止期間中に不起訴となったことにより、ただちに指名停止措置を解除することとなります。</p> <p>・この事案の指名停止期間は、公契約関係競売等妨害における指名停止期間の短期である2カ月に、複数入札で公契約関係競売等妨害があったことに対して1カ月を加算したものです。</p> <p>この期間を決定するにあたっては、新聞報道等の情報も参考としています。</p>
<p>(3) 入札談合に関する情報等への対応状況</p> <p>・特になし。</p>	
<p>(4) 再度入札における一位不動状況</p> <p>・特になし。</p>	
<p>(5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況</p> <p>・特になし</p>	

意見・質問	回 答
(6) 一者応札の発生状況 ・特になし	
(7) 不調・不落の発生状況 ・特になし。	
(8) 高落札率の発生状況 ・工事で100%の落札率がありますが、100%になる工事の特殊性の要因があれば教えていただきたい。	・高落札率の案件につきましては、維持工事、砂防等の山間部の工事が多くなっています。維持工事は、1年間を通じて、管内全体を工事・補修しなければならず、契約額も大きいものではありません。 砂防等山間部の工事は、現場までの移動や材料単価が平地部の工事とは異なります。 積算で分からない単価や歩掛りは、見積りを参考に積算します。その内容（歩掛り）は公表されますので、積算の内容が分かることから、100%となる場合があります。
(9) 有資格業者登録状況 ・特になし。	

意見・質問	回 答
<p>2 抽出事案の審議について (工 事) 1 一般競争入札方式 (政府調達に関する協定適用対象工事以外)</p> <p>「国道289号6号トンネル終点側抗口部改良外工事」 ・資料を入手した者が23者で、競争参加資格を確認した者が1者に減ったということですが、施工条件や利益率の関係で、この1者以外は難しいところがあったのか、今後改善の余地はないのでしょうか。</p>	<p>・見積りを活用し、工事にかかる費用を計上し入札の公告を行いました。その結果として、23者がダウンロードして検討いただいたことは、私たちの取り組みの効果はある程度反映されていると思っています。</p> <p>ただ、実際に手をあげて受注する意欲になりますと、見積りを活用するだけでなく、もう少し別のファクターがあるのではないかと考えています。</p> <p>参加希望者が本当に施工しようというような意欲をかきたてる何かが、もう少し欠けていると思います。</p> <p>今後も、施工者から情報をいただきながら、多くの方が入札に参加していただけるように条件に反映していきたいと思っています。</p>
<p>「平成31年度荒川及び大石ダム維持工事」 ・特になし。</p>	
<p>「H30・31・32加賀管内道路維持工事」 ・競争参加資格を緩めていくと参加者は増えるのかどうか、同種工事の実績で交通量10,000台という数字が要件となっているが、具体的な数字を緩めると、参加要件が緩和されるのか、またはこれぐらいが普通なのかをお聞きしたい。</p>	<p>・10,000台という要件を緩めると確かに参加は増えると思います。</p> <p>ただし、加賀の交通量10,000台は、少ないところの例で、多いところは30,000台から50,000台あります。今回は、最低限10,000台としています。</p> <p>要件の緩和については、この工事の前に地域要件を県の総合土木事務所単位で実施しましたが改善されず、今回から県内ということでエリアを広げましたが、結果として1者応札でした。今後さらに改善を考えて参ります。</p>
<p>「H30暖の館機械設備改修他工事」 ・特になし。</p>	

意見・質問	回 答
<p>2 随意契約方式 「輪島税務署庁舎(H30)増築エレベーター設備工事」 ・指名競争では応札者が1者だから競争性が働かないのでダメだけれども、随意契約ではそれは問題ないのですか。</p> <p>・この施工場所で物を作るときには、受注してもらうためには、少し値段を上げるということがあり得ますでしょうか。</p>	<p>・指名競争の場合は、1者の場合は競争性が確保されないことから、入札は不成立とし処理しております。</p> <p>今回の随意契約につきましては、予算決算及び会計令第99条の2で「再度の入札をしても落札者がいないとき随意契約によることができる。」ことから実施したものです。</p> <p>結果として、受注意思のある者が1者であったため見積り合わせとしました。</p> <p>・予定価格の積算につきましては、本件はエレベーターという機械設備の工事です。</p> <p>予定価格の積算は、事前に専門業者から見積りを取った上で設計をしています。現場条件を考慮した上の見積価格と判断しています。</p>
<p>(建設コンサルタント業務等)</p> <p>1 一般競争入札方式(総合評価落札方式) 「H30朝日温海道路補償説明等業務」 ・特になし。</p>	
<p>2 簡易公募型プロポーザル方式 「平成30年度清津川・中津川流域他流木災害発生ポテンシャル調査検討業務」 ・建設コンサルタント選定委員会のメンバーが、この業務の評価をしたということですが、委員会はどのようなメンバーで構成されているのかをお聞きしたい。</p>	<p>・建設コンサルタント選定委員会は、通達の中で決まった構成メンバーとしています。</p> <p>事務所長・副所長(事務)及び担当副所長(技術)・経理課長・業務担当課長が構成メンバーになります。</p>

意見・質問	回答
<p>(役務の提供等及び物品の製造等)</p> <p>1 一般競争入札方式</p> <p>「洪水予測基幹システムサーバ購入」</p> <ul style="list-style-type: none">・落札率について、52.2%と低いと思うのですが、最低落札価格等の基準を設けていないのでしょうか。・3者の見積もりの平均をとって予定価格とされたということですが、それに対して落札率52%ということは、3者の見積額の乖離がかなり大きいと思うのですが、その要因について教えていただきたい。	<ul style="list-style-type: none">・予算決算及び会計令第84条の規定により、最低価格の入札者を落札者としないうことが出来る契約は、予定価格が1千万円を越える工事又は製造、その他についての請負契約とされており、物品の購入は適用されないこととなっています。・見積りの最低の価格を持って予定価格といたしました。この場合は3者に見積もりを依頼しましたが2者は辞退されまして、1者の見積書を採用して、予定価格としています。

北陸地方整備局入札監視委員会（第二部会第1回定例会議） 審議概要

開催日及び場所		令和元年6月28日（金） 「北陸地方整備局」 （新潟市中央区美咲町1-1-1）	
委員		部会長 根岸 睦人（新潟大学准教授） 出席 部会長代理 西方 太地（公認会計士） 出席 委員 伊藤 秀夫（弁護士） 出席 部会委員現在数3名 出席3名	
審議対象期間		平成31年1月1日～平成31年3月31日	
抽出案件		総件数 6件	
建設工事	一般競争入札方式（WTO対象）	1件 金沢港（南地区）岸壁（-7.5m）（改良）築造工事（その3）	（備考）
	一般競争入札方式（WTO対象外）	2件 新潟港海岸（西海岸地区）護岸養浜工事（その1） 敦賀港（鞠山南地区）岸壁（-14m）地盤改良工事	
業建設等コンサルタント	一般競争入札方式	1件 新潟空港護岸評価検討業務	
	通常指名競争入札方式	1件 小松空港構内道路歩道ルーフ改良調査設計	
役務品及び	一般競争入札方式	1件 A 重油購入（3月分）	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等		意見・質問	回答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	

意見・質問	回 答
<p>【入札・契約手続の運用状況等】</p> <p>〔入札方式別発注工事等一覧〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔指名停止等の運用状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔談合情報等の対応状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔再度入札における一位不動状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔一者応札の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔不調・不落の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>〔高落札率の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>【抽出案件】</p> <p>1 建設工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象）</p> <p>「金沢港（南地区）岸壁（-7.5m）（改良）築造工事（その3）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札参加者4者の入札額が近似している要因として考えられることは。 ・ 技術提案の評価は何名で行ったのか。 ・ 技術点の配点方法は工事毎に異なっているのか。その配点は入札参加者へ事前に知らされるのか。 ・ 段階審査方式の一次審査でワークライフバランス推進企業認定の有無を評価項目としているのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既に公表している積算基準、労務単価及び見積参考資料を提示していることから、それらを基に精度高く積算することが可能であったと考えられる。 ・ 5名で実施した。 ・ 工事規模や工事難易度により総合評価方式のタイプが決定し、タイプにより配点が異なっている。参加者へは入札説明書で示している。 ・ 政府全体が働き方改革に取り組んでいるなか、公共事業の発注においてもワークライフバランスを推進する企業を有利に評価する取り組みを試行している。

意見・質問	回 答
<p>2 建設工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「新潟港海岸（西海岸地区）護岸養浜工事（その1）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録基幹技能者を配置する企業に1点ないし0.5点の加算点を付与することとした理由はなぜか。 ・1者の入札金額が調査基準価格を大きく下回ったのは、どのようなことが要因と考えられるか。 ・入札参加要件として、同種工事実績のある元請けのほか、一次下請けとして自社又は共同保有した作業船を使用して同種工事を実施した者の参加も認めているが、自社保有又は共同保有者に限定している理由はなぜか。 ・共同保有した作業船を使用する場合の評価点に幅がある理由は何か。また、ファイナンスリースによる船舶の扱いはどのようなになるのか。 ・作業船の環境性能達成評価とはどのようなことか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・船団長を配置する工事では、登録基幹技能者を配置することで工事の品質確保がより期待できるため評価している。 ・入札時に提出された工事費内訳書を確認したところ、直接工事費が官積算と比較し大きく下回っていた。 ・港湾工事の品質確保、災害時での緊急対応等、地域で作業船を維持保有することは重要と考える。一方、作業船の所有は地元で港湾工事を行う下請け企業が多い。このような中、中小企業の受注機会確保の取り組みとして全国で試行を行っている。 ・評価点の幅は共同保有した作業船の持ち分比率に応じて配点している。ファイナンスリースは自社保有船舶として扱う。 ・窒素酸化物放出基準を満足する作業船を使用する場合に加点する。
<p>3 建設工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「敦賀港（鞠山南地区）岸壁（-14m）地盤改良工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札額に大きなバラツキが見られるが、どのようなことが要因と考えられるか。 ・同種工事の実績として、一定以下の実績数量では加算点を付与していない。一方で入札の参加は認めている。品質確保の面から最低限の実績数量を求める必要はないのか。 ・方塊製作と敷砂工等、異なる工種を組み合わせているが、どのような考えから異なる工種を同時に発注しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主な工種である地盤改良工は、今回の企業ランクへ発注した実績が少なく、1日当たりの施工能力の考え方などが各社で異なっていたことが要因の一つではないかと考えられる。 ・入札参加の門戸を可能な限り広げるため、実績数量は求めている。しかし、品質確保の観点より、同種実績の数量に近い者へ総合評価の加点を行い、実績評価を高く評価している。 ・いずれの工種も今後発注が予定されている本格的な地盤改良工事に必要となる事前の工事であり、今後の工程をにらみ今回同時に発注した。
<p>4 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント 一般競争入札方式</p> <p>「新潟空港護岸評価業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の入札者の入札額が近似しているが要因として考えられることはあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既に公表している積算基準、労務単価及び見積参考資料を提示していることから、それらを基に精度高く積算することが可能であったと考えられる。

意見・質問	回 答
<p>・技術提案に対する評価点について、小数点第1位まで同じ数値で並んでいる傾向が多く見られる。どのように評価を行っているのか。</p> <p>・技術提案を評価する職員は、どこの企業が提案した技術提案なのか評価する際わかるのか。</p> <p>5 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント指名競争入札方式</p> <p>「小松空港構内道路歩道ルーフ改良調査設計」</p> <p>・本件は、一般競争入札を2回実施したがいずれも参加表明者がなく、不調となり指名競争入札へ切り替えたとのことだが、一般競争は2回までなのか。</p> <p>6 役務及び物品 一般競争入札方式</p> <p>「A重油購入（3月分）」</p> <p>・船舶「白山」が定期修理を終え、帰港する際の燃料（重油）を横浜で購入したとのことだが、毎年、同時期に同じ契約をしているのか。</p>	<p>・評価基準を定め、評価者となる職員3名が3段階の点数で評価を実施し、その平均値を評価点としている。</p> <p>・公正な評価を行うため、評価者には技術提案書がどこの企業の提案か、また、どこの企業が入札参加しているかも含めて知らせていない。</p> <p>・必ずしも3回目の一般競争入札を実施しないということではない。2回目は要件を緩和したものの参加表明者がなく、今後実施予定の工事工程等を考慮し、本業務を確実に実施するために指名競争に切り替えて実施した。</p> <p>・定期修理が横浜となったため、横浜で調達したものの。</p>

審 議 案 件 詳 細

【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式 (WTO)	金沢港(南地区)岸壁(-7.5m)(改 良)築造工事(その3)	港湾土木工事	4	4	H31.1.28	若築-りんかい日産 特定建設工事共同企業体	726,408	90.37%
一般競争入札方式 (WTO以外)	新潟港海岸(西海岸地区)護岸養浜 工事(その1)	港湾土木工事	4	3者 外1者無効	H31.3.27	(株)近藤組	172,476	90.29%
一般競争入札方式 (WTO以外)	敦賀港(鞠山南地区)岸壁(-14m) 地盤改良工事	港湾土木工事	4	3者 外1者無効	H31.3.14	(株)関組	166,320	93.10%

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業 務 名	業種種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	新潟空港護岸評価検討業務	建設コンサルタント等	5	5	H31.3.19	パンフィックコンサルタンツ(株)	6,548	79.84%

入札方式	工 事 名	工事種別	指名業者数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
通常指名競争 入札方式	小松空港構内道路歩道ルーフ改良調 査設計	建設コンサルタント等	15	5者 外10者辞退	H31.3.20	(株)オリエンタルコンサルタンツ	7,970	79.75%

【物品・役務等】

入札方式	業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	A重油購入(3月分)	物品の販売	2	2	H31.2.13	(株)神奈川アポロイル	7,128	97.06%